

春光懇話会会報
Wave21

2020.5

No. 172

特集 わが社の冠イベント/地域貢献



<http://www.shunko.jp>

トップインタビュー



—ご出身は奈良と伺いましたが、少年時代はどのように過ごされていましたか。

家族は、両親と祖母と姉2人と私の6人で、比較的女性の中心で育ちました。やんちゃというより、落ちつきがない子供でした。小学校の時も、授業中によくお喋りをして先生の話の聞かないので、しょっちゅう正座をさせられたり、廊下に立たされていました。

—中学、高校時代はどんな思い出がありますか。

小・中学校は地元で、ごく普通に過ごしました。その後、大阪教育大附属高校に入学し、大きく人生が変わった気がします。1学年4クラスの小さな高校で、様々な個性の人間、物事をよく考える人間が多く刺激を受けました。勉強はあまりしませんでした。クラブ活動では、バレーボールを中学から大学まで続けました。高校時代は、ちょうどミュンヘンオリンピックの時で、バレーボールがブームになっており、部員同士で議論したりとまじめに取り組みました。高校時代の友人とは、今でもつき合いが深く、人生の中でも充実していた時期でした。人間的に出来上がっている大学時代に比べ、高校生は成長過程、もがいている過程での友達なぶん、印象が強いです。

—大学生活はいかがでしたか。

大学進学の際は、これを言うと笑われるのですが、小学生の時のそろばん塾の先生から、「東京商科大学（一橋大学の昔の名前）といういい大学がある」ということを吹き込まれました。奈良の片田舎で「自分は一橋に行くんだ」とその頃から思っていて、そのまま一橋の経済学部を受けました。田舎を出て都会に行きたいという潜在的な欲求もあったと思います。結果として一橋に入って良かったと思います。高校も大学も比較的小規模で、他に埋もれてしまうことがありませんでしたから。在学中は、殆ど学校には行かず、友達と遊ん

春光会23社の社長にご登場いただき、ご自身のプロフィールを語っていただきます。生い立ち、お若い頃の思い出、会社生活のこと等々、いろいろとお伺い致します。今回はJX石油開発の細井社長にインタビューさせていただきました。よろしくお願い致します。

JX石油開発 社長 細井 裕嗣

生年月日	1956 (昭和31) 年8月25日
出身地	奈良県
出身校	一橋大学経済学部
略歴	1979年 日本石油入社 2005年 物流管理部長 2007年 需給総括部長 2010年 執行役員 需給本部副本部長 2012年 常務執行役員 需給本部長 2014年 取締役 常務執行役員 原油外航部・需給部・物流管理部管掌
	2017年 JX石油開発 取締役 副社長執行役員
	2018年 代表取締役社長 社長執行役員
趣味	ゴルフ、ピアノ

でばかりいましたが、卒論は一生懸命書きました。学生時代を振り返ると、当時、それほど深いつき合いをしなくても、同じ学校、同じクラスというだけで、何十年かぶりの同窓会でも、殆ど話をしたことがなかった人とも、すぐに打ち解けられる。そういう意味では、小規模な学校に行くと、結果的によかったです。

—入社のきっかけを教えてください。

当時の花形は銀行や商社、損保などでしたが、私はメーカーを中心に受けていました。その中でたまたま、当時の日本石油という会社に入りました。日本石油は当時シェア17%で、業界では最大手でした。しかし、関西での知名度は低く、親はピンと来なかったようですが、名前に「日本」がついていて安心したようです。

最初の配属先ですが、実は私はお酒が殆ど飲めず、お酒を飲む機会が多い営業と人事以外を希望し、大阪支店の経理課に配属されました。当時の上司から、「厳しい仕事はないがその分、沢山勉強しなさい」と言われ渡された、法人税と企業会計の本2、3冊を、2年間、仕事でもずっと読んでいました。経営の仕事をしていると、最後は必ず数字となってあらわれますが、数字に対する考え方が当時から脈々とあり、今、役立っています。わずか2年間の経理業務でしたが、この経験は今の自分の仕事の根底にあります。その後本社勤務となり、供給部に配属されました。供給部の主な業務は原油の調達です。4年半、需給の調整に従事しました。その後、労働組合の専従になり、3年間従事しました。会社との交渉や組合全体の意見の集約が業務で、かなり骨の折れる仕事でした。会社側、現場側、販売側、管理側それぞれで考え方が違う中、何らかの結論を出し、それを理屈付けし説明する。若い頃、この経験をしたことが、今、財産として残っています。労働組合は、お酒を飲むのが半分仕事ですので、「飲めない」では済まず、気

聞き手…春光懇話会 新野事務局長

持ち悪くなりながら3年間頑張りましたが、振り返ると貴重な3年間でした。

その後、供給の仕事に戻り、2回、海外勤務を経験しました。1回目は担当として1990年～93年までシンガポール、2回目は事務所の主管者として、1997年～2000年までロンドンです。どちらの勤務先でも、仕事もプライベートも大変楽しく、家族もエンジョイしました。シンガポール時代は、石油先物取引が盛んになった時期だったので、他社と取引をしたり、新しいことにいろいろチャレンジできました。

ロンドンでは、商工会議所や、日本人会など、様々な産業・業界の方とおつき合いがあり、食事以外にも、ゴルフをしたり、アスコット競馬に行ったり、ウィンブルドンや、フランスW杯を観戦することができました。この時期が、家族にとっては転換期となり、私は3年間の駐在後帰国しましたが、家内と娘は、娘の高校卒業まで残り、私は4年半程、東京で逆単身赴任のような生活を送りました。家内は現地で資格を取り、帰国後現在まで、その仕事を続けています。娘はバイオリンをそのままロンドンで勉強した後、アメリカの大学に行き、結婚して、バイオリンの仕事をしています。家族は一度離ればなれになりましたが、皆がやりたいことができた点で非常によかったです、いい思い出です。

—会社生活を振り返り、ターニングポイントはありますか。

沢山チャレンジでき、幸せな会社人生を過ごしました。いろいろ挑んでみた中で、思ったように行かないことがあっても幸い、上司、同僚、部下の協力のおかげで、挫けずに頑張れました。そういう意味で、極めて楽しく仕事ができ、人にも本心に恵まれました。厳しかったのは、2011年の東日本大震災です。ちょうど私が需給の担当で、会社がジャパンエナジーと新日石との合併から1年もたたない時でした。仙台、鹿島、根岸製油所が特に大きな被害を受け、石油製品の供給網が破断され、かなり厳しい状況でした。しかし、厳しい時こそ一体になれる。統合したばかりのタイミングで大震災が起きたことで、出身会社に拘ることなく、皆がやるべきことをきっちりやることができました。そういう意味で精神的な統合が進んだと同時に、私自身も、皆から助けられました。

—ご趣味や、ストレス解消は？

ゴルフは昔から好きですが、面白くなったのは40歳を過ぎてからです。ここ数年は1人でゴルフに行き、その時集まったメンバーの方とプレーすることが多いですが、仕事以外の話題が広がり、刺激を受けています。今後もずっと続けていきたい趣味です。また、2年半前、60歳を機にピアノを始めました。まずピアノを買い、スクールを探して、



ロンドン赴任中に訪れた海上生産施設



初めてのピアノ発表会

週1回のレッスンに行っています。先生には(半分冗談かもしれませんが)、「私の生徒の中で一番練習している」と言われ、まじめに楽しくやっています。ピアノは小さな達成感の連続です。例えば、課題曲を与えられ、絶対できないと思っても、2カ月かけて弾けるようになる時の達成感です。昨年、発表会に参加しました。演奏自体の出来映えはいまいちでしたが、大人だけの発表会で、本格的な人はいない中で、お互い褒め合う点が非常に良かったと思います。例えば私の演奏を、「譜面なしで弾くのは素晴らしい」と褒めてもらえたりと、楽しくやっという良い雰囲気がありました。まだ先ですが、次の発表会に何を弾くのか考える楽しみもあります。

—最後に、若い人たちへのメッセージをお願いします。

会社の中ではよく、「挑戦と備え」と言っています。挑戦は良いことです。小さな挑戦も含め、新しいことに向かっていく気持ちを常に持ってほしい。ただ必ずしもうまくいくとは限らないので、「そんなはずじゃなかった」とならないよう、うまくいかないケースを想定し、備えた上で挑戦しようということです。また、最近感じるのが、皆従順で、こちらが言ったことを非常によく聞いてくれるのですが、本当に自分で考えて従順になっているのか、自分で考えるプロセスが、ややおろそかになってはいないかという疑問です。表面的な内容を聞いただけで、「わかりました」と言うのではなく、考えた上で「わかりました」、「いえこれはこうです」と答えを出すことが大切です。検索で、簡単に答えが出る今の世の中であって、合理的かどうかを自分でしっかり考え納得し、物ごとを進めていく必要性を強く感じます。これは仕事だけではなく、いろいろなことに関して言えることです。

営業部会だより

詳しくは営業部会HPをご覧ください
<http://www.shunko.jp/eigyoeigyobukaitop.html>

第20回キャンペーン結果報告

- (1) 目的 ①ビジネス交流のさらなる活性化
 ②春光懇話会知名度の定着化
 ③春光懇話会活動への参画推進

(2) 結果

▼展開内容

項目	第20回(今回)	第19回(前回)
実施期間	2019年10月～12月	2018年10月～12月
主催	本部+東京多摩春光懇話会	
ポスター	1,250枚	1,400枚
パンフレット	37,000部	39,530部
パンフレット掲載会社	24社	24社
ミニ展示会	4会場	7会場
クイズ抽選賞品	510本	560本

▼クイズ応募実績

クイズ応募件数

24,118件 (19回:24,902件, 18回:26,048件, 17回:28,447件, 16回:26,939件, 15回:23,086件, 14回:19,135件, 13回:18,637件, 12回:17,506件, 11回:13,965件, 10回:13,015件, 9回:11,211件, 8回:6,986件, 7回:7,033件, 6回:5,653件)
○WEB経由件数=21,983件(WEB比率91.1%) 前回=22,307件(同89.6%)
○本人・家族応募比率=本人56.0%(前回55.9%) 家族41.3%(前回41.3%)

(3) 今後の課題・方向

- 第20回キャンペーンでは「ビジネス交流強化」を掲げて営業推進を積極的に行った。
 具体的には会員各社の業務内容を一覧にまとめ営業活動の一助とした。また、取り組みが進んでいる会社から下期総会の場で好取り組み事例として発表をしてもらい情報共有を行った。
- 今後もバイ春光・ファン作りのため従業員・ご家族のみならず各社の事業内容を知ってもらうために企業PRを行う。また、パンフレットでは「春光懇話会マーケット」の閲覧を呼びかけるとともに内容を整備していく。
- ミニ展示会は第20回キャンペーンでは回数を従来の7回から4回に絞り込み、内容を充実させた。
- 拡大展示会についてはワーキンググループを中心に検討を重ねた。第21回キャンペーンではより多くの会社に展示してもらえるようにする。また、従来の決起大会のやり方を見直す。
- 春光クイズ応募に関しては3年連続対前年件数比較で減少したが、各社とも最後まで応募件数増加を目指して取り組んだ。

キャンペーンミニ展示即売会



10/29 JXTGエネルギー



11/7 サッポロビール



11/12 日立ソリューションズ

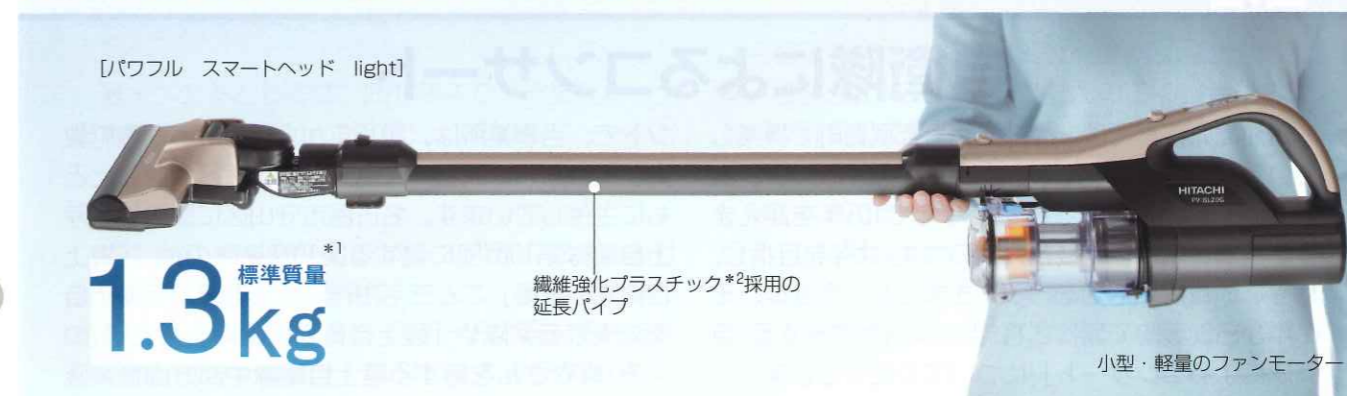


11/20 日立ハイテク

新製品・新商品 紹介

日立グローバルライフソリューションズ

軽量1.3kg。この軽さでキレイをもっと楽しく。
 コードレススティッククリーナー「ラクかるスティック」



当社は、軽くて、取り回しやすい軽量コンパクト設計のコードレススティッククリーナー「ラクかるスティック」PV-BL20G を発売しました。

共働き世帯の増加などの社会背景から、使いたい時にすぐに使えるコードレススティッククリーナーの需要が拡大しています。本製品は強力パワーを生み出す小型・軽量のファンモーターや本体部品の軽量化、新開発した「パワフルスマートヘッド light」など、徹底して軽量化を行いました。これにより、標準質量1.3kg (本体質量 0.86kg) を実現しました。軽さと強力パワーを両立しているため、スティックでもハンディでも軽快にしっかり掃除できます。

新開発の「パワフルスマートヘッド light」は軽くて取り回しやすく、引くときもごみをしっかり吸い取ります。また、ダストケースは髪の毛などが絡まりにくく、集めたごみをしっかり圧縮する「からまんプレス構造」により、お手入れがラクです。

ラクかるスティック

日立 コードレス スティッククリーナー

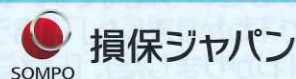
PV-BL20G (日本製)
 シャンパンゴールド (N)



(*1) 標準質量は本体・延長パイプ・ヘッドの合計質量です。
 (*2) 材質の特性上、繊維が筋状に見えます。
 ◆付属品に海外生産品を使用している場合があります。

問合せ お客様相談センター TEL 0120-3121-11
 携帯電話・PHSから 050-3155-1111(有料)

社名変更のお知らせ



損保ジャパン日本興亜は、4月1日から損保ジャパンになりました。

特集 わが社の冠イベント／地域貢献

今回の特集では、春光グループ各社が力を入れている「わが社の冠イベント/地域貢献」をご紹介します。教育、文化、福祉、環境、スポーツなど、さまざまな分野において、地域社会との関係を深め、未来につなげるイベント・活動を行っています。

日油

自衛隊によるコンサート

日油愛知事業所は、愛知県知多郡武豊町で操業しています。前身の帝国火薬工業武豊製造所が1919(大正8)年にこの地で設立されて今年で101年を迎えます。当事業所は、地域社会との共生・共存を目指し、様々な地域貢献活動を行ってきました。今回は、その中から武豊町で開催され、当事業所が主催する「自衛隊によるコンサート」についてご紹介します。

「自衛隊によるコンサート」は、2014年から開催され、今回で7回目を迎える武豊町では恒例のイベ

ントで、当事業所は、2015年から武豊町、武豊町教育委員会および武豊町文化発信事業実行委員会とともに主催しています。名古屋市守山区に駐屯する陸上自衛隊第10師団に属する第10音楽隊の他、「海上自衛隊の歌姫」こと三宅由佳莉さんを擁する海上自衛隊東京音楽隊や「陸上自衛隊の歌姫」こと鶴(つぐみ)真衣さんを擁する陸上自衛隊中部方面音楽隊にも演奏していただき、クラシックの名曲だけでなく、ジャズ、アニメの主題歌や演歌をオーケストラアレンジした重厚なサウンドで観客を魅了します。

また、観客が指揮者となって音楽隊を指揮するコーナーや木琴を二人の演奏者がコミカルな動きで演奏するコーナーも設け、アイデア満点の趣向を凝らしたコンサートは、毎回大盛況のうちに終了します。

これからも、「自衛隊によるコンサート」を通じて、微力ながら地域社会への貢献を継続していきます。



◀「陸上自衛隊の歌姫」鶴(つぐみ)真衣さんの歌唱

▼観客による指揮者コーナーで指揮するお子さん



JXTGエネルギー

天皇賜杯 全日本軟式野球大会 ENEOSトーナメント

JX-ENEOS野球部を運営する当社は、JXTGグループの行動基準の一つである「市民社会の発展への貢献」のもと、「野球」を通じたスポーツ振興や次世代育成を積極的に推進しています。

出場する選手には、「甲子園」出場の経歴を持つなどの実力者も多く、毎年レベルの高い戦いが繰り広げられます。

冠イベントとしては、2014年より「天皇賜杯 全日本軟式野球大会」に協賛し、「ENEOSトーナメント」として全国の社会人軟式野球チームを応援しています。

令和元年大会は、9月13日から18日に長野県で開催、優勝決定戦では、見ごたえのある投手戦の末、1-0で静岡県代表の静岡ガス(株)が宮崎県代表の田中病院に競り勝ち優勝、天皇賜杯を手に入れました。

本大会は、全国約29,100チームの頂点を決める社会人軟式野球の国内最高峰の大会で、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜いた計56チームが天皇賜杯を懸けて戦います。参加チームはほとんど企業団体に、

当社からも、大分県代表となった大分製油所チームが出場、惜しくも準々決勝で敗退し、ベスト8となりましたが、協賛社としてだけでなく、出場チームとしても大会に参画し、盛り上げてくれました。



▲優勝に歓喜する静岡県代表

当社は、1950年の硬式野球部創設以来、いろいろな場面で野球と関わりを持ってまいりました。現在、この大会をはじめ、障がい者野球や女子硬式野球など、様々な野球活動に協賛しており、国民的スポーツである『野球』が、プレーする人も、応援する人も、より一体となって盛り上がるよう、そして日本のスポーツ界が益々発展するよう精一杯サポートしてまいりたいと思います。



▼当社から静岡県代表への優勝メダル贈呈風景



▲準優勝の宮崎県代表

大人も子どもも“わくわくドキドキ”の湘南工場「親子工場見学会」

日産車体 湘南工場では、社会科見学(小学校5年生対象/1年を通して実施)のほかに、家族で参加できる「親子工場見学会」を開催しています。

この見学会は、学校の長期休暇や秋の祝日など年3回、トータルで約20日間開催(夏休みは平塚市と共催)している当社の人気イベントです。

地域貢献の一環としてスタートし、当初は地元や近隣からの参加者がほとんどでしたが、現在では県内はもとより、東京都や千葉・埼玉などの関東圏、さらにその他遠方からも来場いただくようになりました。参加人数は年間2,500人ほどで、多くのご家族に日産車体のクルマづくりを見学していただいています。

「親子工場見学会」の一番の見どころは、産業ロボットが火花を散らして大型パネルを接合する溶接工程や、ラインに沿って次第に部品が組み付けられ

ていく組立工程で、どちらも間近で見学することができます。

また、工場内の見学だけでなく、作業現場で身に着けている保護具の着用体験や、実際に行っている作業の模擬体験など、自動車工場ならではのユニークなイベントも実施しています。

模擬体験には、塗装工程のツートンカラー塗装の色に合わせた「バンパーマスキングテープ貼り」や、検査工程の一つである「ボンネット凹凸キズ発見外観検査」などがあり、参加者の皆さんに大変好評です。大人も子どもも、工場で働く人さながらの真剣な表情で作業体験をしています。

これからもご家族でもっともっと楽しめる“わくわくドキドキ”の「親子工場見学会」を企画していきたいと思います。



▲大型パネルを接合する溶接工程



▲部品が組み付けられていく組立工程



▲作業現場で身に着けている保護具の着用体験



▲色のつなぎ目に合わせて、「バンパーマスキングテープ貼り」

日立物流フットサル大会

当社は千葉県野田市の物流センターに併設するフットサル場において、年に1回「日立物流フットサル大会」を開催しています。本大会は当社主催、アディダスジャパン(株)協賛、野田市少年サッカー連盟主管で行われています。

2004年にアディダスジャパン(株)の物流センターを開設した際、敷地内にフットサル場を作りフットサル場を開放することで、地域の方々との交流の場となりました。2007年からは野田市在籍の少年サッカーチームが参加する「日立物流フットサル大会」を開催しています。大会の設営、開会閉会式の企画運営を野田市少年サッカー連盟の方々と協力して行うことで、地域の方々との親交を深め、発展のきっかけを提供・共有することで地域社会の活性化に貢

献できればと考えています。また本大会を通して、スポーツの大切さ・楽しさ・夢を持つこと・人を思いやる心など子供たちの健全な育成に寄与することもめざしています。

14回目となる2020年は2月15日に開催され、小学4年生を中心に構成された6チーム56名の子供たちが参加し、優勝めざして予選6試合・3位決定戦・決勝戦の計8試合の熱戦が繰り広げられました。子供たちのファインプレーに応援にも熱が入り、会場も盛り上がりました。元気溢れるプレーに大人もパワーを貰い、スポーツの持つ力の大きさを改めて感じることができました。

今後も地域社会との共存をめざし、共に発展・成長していけるよう継続的に開催していきます。



▲試合前にみんなで集合写真を撮りました



▲ファインプレーに会場が盛り上がりました



▲優勝・準優勝・3位のチームには賞状・トロフィー・メダルが、優秀選手にはメダルが贈られました

写真：2020年2月15日開催の様子

日産バイオパーク西本郷

社会経済活動の変化に伴い、国内外の生物多様性が損なわれてきたことを踏まえ、当社は、生物多様性が持続可能な社会の構築にとって重要であることをより深く認識し、国際社会の一員として、生物多様性の保全に資する行動を進めるために、「日産化学生物多様性行動指針」を策定しています。

また、2015年10月からは、生物多様性の取り組みを推進するため、生物多様性民間参画パートナーシップに参加しています。

取り組みの一例として、当社 富山工場が2008年より運営する「日産バイオパーク西本郷」をご紹介します。「日産バイオパーク西本郷」は「水辺と里山林を中心とした生物多様性空間を作り、工場社員や地域の憩いの場とする」を目的とした、バイオープです。

約2ヘクタールの土地に湿地、池、小川、芝生広場、花畑が配置され、近隣住民、工場OB、社員の協力

の下、絶滅危惧種であるニホンメダカの繁殖やホタルやカブトムシの育成にも取り組んでいます。

また、近隣保育園の園児によるチューリップの花摘みや球根掘り、小学生による自然観察学習も実施しています。

このような取り組みが評価され、2014年に日本化学工業協会の第8回レスポンシブル・ケア大賞を受賞いたしました。

日産バイオパーク西本郷は、生態系の回復を五感で感じることができる環境に戻つつあります。光合成をする生物が誕生してから約32億年続く自然の歴史から見れば、この取り組みはたかだか10年弱です。園のメインテーマは、「失われた自然の回復 並びに 地域住民とコミュニケーションを図れる場とする」です。さらに10年後、バイオパークの生態系が何処まで回復を遂げているか、今から楽しみです。



▲池で生育する 大賀ハス(古代ハス)
▲池で子育てするパンの親子



▲2018年の10周年記念式典参加者

キャピタルの森 10年プロジェクト

私たち日立キャピタルグループは、2019年度から東京都農林水産振興財団が推進する「花粉の少ない森づくり運動」における「企業の森」に参画しています。本運動は、東京都多摩地区において、花粉を多く飛散するスギ、ヒノキの人工林を伐採し、花粉の少ないスギなどに植え替える活動で、その整備作業は企業・団体の協賛にて担われています。

当社は、この育林活動を10年にわたる冠イベント「キャピタルの森 10年プロジェクト」として立ち上げ、東京都八王子市上恩方町に位置する2.52ヘクタールの森林を「日立キャピタルグループの森」と名づけたうえで、その整備費用の寄付、ならびに社員による植林・育林活動を行っています。

記念すべき初年度にあたる2019年は、5月に植林を行い、約90人の役職員が参加しました。全員で懸命に作業を行った結果、予定を上回る724本のスギ、ケヤキの苗木を植林するに至り、当社社員の「真面目さ」や「一生懸命さ」を象徴する活動となりました(急斜面での作業で疲労困憊の社員が続出、日頃の運動不足も実感しました)。

の運動不足も実感しました)。

2年目となる2020年度からは、下草刈りなどの地道な作業が中心となりますが、親子による参加など、プログラム内容を工夫し、社員や地域に愛される活動に育てていきたいと考えています。

10年にわたり、わが子のごとく育てていく「日立キャピタルグループの森」。一体どのような森に育つのか、社員一同が楽しみにしています。また、木々の成長とともに、社員が会社や自分の成長も感じられる活動になるよう願っています。なお、当社の本活動は、東京都の森の整備・再生に取り組む企業に与えられる「とうきょう森づくり貢献認証制度」にも推薦され、認証を受けました。

私たちは、本活動以外にも、社会貢献プログラムとして、特別豪雪地帯における除雪ボランティアなど、地域に根づいた活動を展開しています。今後とも全社をあげて社会課題の解決に取り組んでいきます。



▲日立キャピタルグループの有志が集まりました！



▲10年後、どんな森になるか楽しみです



▲チームに分かれて励む植林作業



▲登りごたえのある急斜面

元気な地域

地域春光懇話会紹介

地域春光懇話会は国内に52か所、海外に28か所。地域の特長を生かし、幅広い活動を行っています。各地域の若手の方にも登場いただき、懇話会活動、地域自慢などご紹介します。

ロサンゼルス春光懇話会

事務局 Sompo International ロサンゼルス支店
設立年 1978(昭和53年)年 会員会社数 6社

ロサンゼルス春光懇話会では、ご家族参加型の見学会（MLB観戦等）を企画し、大谷翔平選手を始めとするメジャーリーガーのプレーを生で観戦したり、年2回のゴルフコンペを実施するなど、バランスのとれた会員同士の懇親・情報交換を行っています。今後も、当会の特徴である、和気あいあいとしたアットホームな活動を継続して参ります。

活動内容!!



▲エンゼル・スタジアム・オブ・アナハイム

全米第2の都市であるロサンゼルスは、カリフォルニア州南部に位置し、スペイン語で「天使たち」を意味するその名の通り、年中温暖で晴天率の高い気候と、美しい海岸線を併せ持つ、アメリカ西海岸の最大都市です。ハリウッドなどで有名な映画産業を始め、ディズニーランド等のテーマパーク、アメリカにおける全ての4大スポーツ（MLB・NBA・NFL・NHL）のフランチャイズ都市でもあり、エンターテインメントの中心地であるのが、最大の魅力です。

地域自慢!!

Sompo International 飯塚 俊介さんに執筆いただきました



▲ロサンゼルスダウンタウン

会長から一言

日本からの直接投資第一位の南カリフォルニアに属するロサンゼルスですが会員会社数は昨今減少の傾向にあります。小さいコミュニティを大事にし今後もさまざまな絆を強化していきたいと考えています。ONE TEAM!

World Logistics Service (U.S.A), Inc. President & CEO 鈴木 敏之

和歌山春光懇話会

事務局 損害保険ジャパン 和歌山支店
設立年 1964(昭和39年)年 会員会社数 14社

和歌山春光懇話会では、総会、ビアパーティー、事業部会、賀詞交換会と年に4回のイベントを行っています。特に毎年夏に行っているビアパーティーでは、若手を中心に約130名の会員に参加いただき、ビンゴ大会やくじ抽選会といった豪華賞品の当たるゲームで大盛り上がりとなっています。今年はゲームに加えマグロの解体ショーやステーキファイヤーショーも盛り込み、例年以上の盛大なビアパーティーとなりました。当会では、今後も会員間のさらなる交流・気さくなネットワークを目指し活動を続けていきます!

活動内容!!



▲ビアパーティーでのまぐろ解体ショー

和歌山県は、海と山に囲まれ、温泉・観光・グルメと魅力がいっぱいです。世界遺産の熊野古道や高野山は外国人にも人気が高く、たくさんの観光客が訪れます。また、パンダで人気のアドベンチャーワールドや猫の駅長で有名な和歌山電鉄貴志川線貴志駅はお子さまにも大人気です。それから、和歌山といえば「梅」。ブランド梅のひとつ「南高梅」は最高品種としても人気が高く、ぜひご賞味いただきたい逸品です。新鮮な海の幸、みかん、醤油など、自慢のグルメが豊富にありますので、ぜひ一度、和歌山県にお越しください!

地域自慢!!

損害保険ジャパン 出口 愛さんに執筆いただきました



▲和歌山県産紀州南高梅

会長から一言

紀州わかやまは、歴史、自然、文化、そしてグルメ満載です。大自然の恵みを受けて、気持ちいい旅をしませんか? たくさんの「さすがわかやま!」に出会えますよ!

富士商會 代表取締役 藤田 雅也

徳島春光懇話会

事務局 損害保険ジャパン 徳島支店
設立年 1960(昭和35年)年 会員会社数 11社

徳島春光懇話会は、総会、例会、懇親ゴルフコンペ、ビアパーティー、四国合同春光懇話会&合同コンペ、忘年会、賀詞交換会、営業部会と、年間通じてさまざまな行事を開催し、会員のみなさまとの懇親・交流を図るべく、積極的に活動を行っています。行事開催の際には必ず懇親会をセットし、参加者全員が和気あいあいと楽しむとともに、来年こそは四国合同春光懇話会ゴルフコンペでの上位入賞を誓って、日々切磋琢磨しています。



懇親ゴルフコンペ

ビアパーティー

損害保険ジャパンの遠山 黎さんに執筆いただきました



活動内容!!

徳島といえば、阿波踊りが有名で、8月の開催時期は市内が渋谷のスクランブル交差点を彷彿とさせる賑わいです。「踊る阿呆に見る阿呆。同じ阿呆なら踊らにゃ損々」というフレーズがありますが、にわか連では未経験の観光客でも気軽に参加できると好評です。また1,500名が一斉に踊る総踊りは一番の見どころで、徳島の熱気を肌で感じることができます。今年は残念ながらコロナの関係で中止となりましたが、ぜひ来年は本場の阿波踊りに足を運んでみてください。

地域自慢!!



▲熱気あふれる徳島の阿波踊り

会長から一言

徳島は豊かな自然、関西の台所と呼ばれる食材、阿波踊りなどの伝統文化と大変魅力のある地域です。豊かな自然の中で楽しむゴルフ、素晴らしい食材を生かした料理とお酒で盛り上がる懇親会を通じ、会員相互間の親睦を深めています。徳島日産自動車 代表取締役会長 田村英一郎



おすすめグルメ



レストラン フェメゾン (品川)

JXTGエネルギー



隠れ家的な一軒家のレストラン 3,500円のランチコース



前菜：鱈のミキュイ 根菜サラダ 生姜の香り



季節のデザート

フランス料理といえば敷居が高く、お値段も高いと感じている方も多くいると思いますが、品川駅高輪口から徒歩で10分弱の住宅街に正統派なフレンチを気軽かつ優雅に楽しめる場所があります。音楽ホールなど中世ヨーロッパの街並みを再現する建物が並び、あまり人に知られていない異次元空間にある隠れ家的なお店です。

ランチとディナーのコースはフレンチとしてはとてもリーズナブルな価格なのに、最高の雰囲気の中で食事を楽しめる、こんなレストランはそうはないと思います。豊富なワインやカクテルのメニューも魅力的ですが、アルコールが苦手な人でも天然のソフトドリンクに感動するはず。ぜひオーダーしてみてください。

大切な人との特別な日の食事や職場のパーティーなど幅広く利用でき、隠れ家なのに人に自慢したくなるお店です。なお、土日のランチ予約はお早め!



魚料理：本日の越前鮮魚（黒むつ）料理 シェフのスタイルで



肉料理：牛ハラミ肉のロースト 永平寺ニクニクのソース

RESTAURANT fait maison (レストラン フェメゾン)
東京都港区高輪4-24-40(高輪プリンセスガルデン内)
☎03(3443)0032 品川駅高輪口から徒歩6分
ランチ 11:30~15:00(LO13:30) ディナー 17:30~22:00(LO21:00)



“そろそろ結婚を…”とお考えのみなさま
 “結婚適齢のご家族”をお持ちのみなさま
“婚活”はじめませんか！

出会いはありますか？

「いずれは」も含めると、独身男女の95%以上の方が「良い相手がいれば、結婚したい」と答えています。しかし、年々、結婚平均年齢は高まっており、非婚比率も増え続けています。非婚でいる理由の第1位は「出会いがない」「相手に巡り合えない」です。

今の世の中、じっと待っていても、良いパートナーに巡り合う機会は、なかなか無いものです。

- ・春光懇話会ファミリークラブの入会金は2年間で1万円です。成約時お1人7万円。それ以外の費用は一切ありません。
- ・5人のカウンセラーが親身に、会員のみなさまをフォローします。
- ・年間約300組のお見合いがされています。



当クラブの特徴

1. 「安心です」会員を春光懇話会会員会社に関わる方に限っています。
2. 「プライバシーは厳守されます」会社にお知らせすることはありません。
3. 「入会金は1万円です」2年間有効。成約時お1人7万円、この他費用はかかりません。そろそろ結婚をとお考えのみなさま、今すぐ行動してください。
4. 「入会手続きは簡単」☎03(3344)0410(ヨイエン)または <http://www.shunko.jp/family/family.html> にアクセスし資料請求・来所予約をしてください。

スタートはいつも出会いから！



“見学のみ、説明を聞くだけ”も大歓迎です。
 グループのみなさまに、もっともっとあたり前の
 ように活用していただきたいと願っています。



ファミリークラブはこんな所です。

春光懇話会ファミリークラブ

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1 京王プラザホテル南館9階

TEL&FAX 03(3344)0410 family@mbr.sphere.ne.jp
 受付時間 10:00~17:00 <http://www.shunko.jp/family/family.html>

定休日 火曜日・ウィークデーの祝日(土・日は常時オープン)
 ※3月11日(水)より京王プラザホテル南館9階に移転しました。



お知らせ

●春光会 ○入会

三野 禎男
 日立造船 社長
 1982年 日立造船入社
 2020年 代表取締役取締役社長 兼 COO
 好きな言葉 至誠
 最近感動したこと 社長就任内定にあたり、友人を始め多くの方から温かい言葉をいただき、人の繋がりの大切さ、ありがたさを味わったこと。
 香川県出身 62歳

○退会 内ヶ崎 功(日立化成)

西山 光秋
 日立金属 会長
 1979年 日立製作所入社
 2020年 日立金属 代表執行役 執行役会長 兼 執行役社長 兼 CEO
 好きな言葉 雪中松柏
 最近感動したこと 日立製作所から再度日立金属に異動することとなり、2011年から2014年までの日立電線・日立金属時代の仲間とまた一緒に働く機会を得たこと。
 宮城県出身、63歳

●事業協議会 ○入会



長谷川雅彦
 日立製作所 執行役員



田中 晃
 JX石油開発 取締役 副社長執行役員



山田 哲郎
 JX石油開発 取締役 常務執行役員



小松崎 寛
 JX金属 執行役員



辻 勝久
 日立造船 執行役員



先崎 正文
 日立建機 執行役員



唐澤 和男
 日立ハイテク 執行役員



吉川 浩一
 SOMPOひまわり生命保険 取締役専務執行役員



中原 徹
 SOMPOひまわり生命保険 取締役執行役員

○退会

- 津田義孝(日立製作所)
- 大橋秀俊(JX石油開発)
- 辰巳久雄(JX石油開発)
- 太田達二(JX金属)
- 三野禎男(日立造船)
- 住岡浩二(日立建機)
- 田嶋 浩(日立ハイテク)
- 近藤充弘(SOMPOひまわり生命保険)
- 中村成志(SOMPOひまわり生命保険)

●代表者交替

○春光会会社

- 日立造船 三野禎男←谷所 敬
- 日立金属 西山光秋←佐藤光司

○会員会社

- 日立ビルシステム 光富真哉←関 秀明
- 日立システムズ 柴原節男←北野昌宏
- 東京証券代行 海老原正之←山田裕之
- 日立パワーソリューションズ 安藤次男←野村健一郎
- 日立プラントコンストラクション 稲田康徳←赤穂敏之
- 日産物流 西田雄二←鈴木謙二
- SOMPOリスクマネジメント 桜井淳一←布施 康
- SOMPOコーポレートサービス 戸田光一←松広 清

損保ジャパンDC証券
 JX金属商事
 日立ハイテクネクサス

村木正大←北 修一
 中村正幸←細谷一彦
 小熊 肇←島津 剛

●春光懇話会会員会社

- 入会(20.4.1) PEO建機教習センター
- 合併(20.4.1) 日立リアルエステートパートナーズ ←日立アーバンインベストメント・日立ライフ
- 合併による退会(20.3.31) 日立ライフ
- 社名変更(20.4.1) 損害保険ジャパン←損害保険ジャパン日本興亜 SOMPOアセットマネジメント ←損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント SOMPOコーポレートサービス ←SOMPOビルマネジメント 損保ジャパンDC証券←損保ジャパン日本興亜DC証券 日立ハイテクネクサス←日立ハイテクマテリアルズ
- 住所変更(20.2.12) 日立ハイテクネクサス 〒105-6413 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー

お知らせ

●地域春光懇話会会長就任

・北九州春光懇話会
富山 隆 日産自動車九州 代表取締役社長

●春光懇話会ファミリークラブ移転 (20.3.11)

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1
京王プラザホテル南館9階
☎03(3344)0410

新会員会社紹介

PCT 株式会社 PEO建機教習センター (日立建機グループ)
PEO Construction Machinery Operators Training Center

当社は総合人材サービス企業のアウトソーシンググループと日立建機が共同で運営する「日立建機特約教習機関」としてこれまでの労働安全衛生法に基づく建設機械などの教習に加え、新たにICT施工の全工程についての教習プログラムを開発し、提供していきます。

テキストの情報だけを教えても意味はありません。事故事例や機械の仕組みなど、実際の作業で役に立つ知識を身につけて頂きます。

試験に合格するためだけでなく、安全について考えられる「人」を育てるよう徹底指導します。

代表者 代表取締役 西村洋平
資本金 2,000万円
本社 〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館5F
☎03(3286)6555
https://kyosyu.pctc.co.jp/
業務内容 労働安全衛生法に基づく建設機械などの技能講習、特別教育、安全衛生教育及びクレーン免許などの実技教習及びICT施工教育の企画、推進、実施



代表取締役 西村洋平



取締役社長 山本茂紀

地域春光懇話会 MAP

国内 52か所

- 札幌春光懇話会
- 函館春光懇話会
- 釧路春光懇話会
- 北見春光懇話会
- 十勝春光懇話会
- 青森春光懇話会
- 盛岡春光懇話会
- 仙台春光懇話会
- 秋田春光懇話会
- 山形春光懇話会
- 福島春光懇話会
- 茨城春光懇話会
- 栃木春光懇話会
- 群馬春光懇話会
- 埼玉春光懇話会
- 千葉春光懇話会
- 東京多摩春光懇話会
- 神奈川春光懇話会
- 信州春光懇話会
- 山梨春光懇話会
- 新潟春光懇話会
- 石川春光懇話会
- 富山春光懇話会
- 福井春光懇話会
- 岐阜春光懇話会
- 静岡県春光懇話会
- 愛知春光懇話会
- 豊橋春光懇話会
- 三重春光懇話会
- 大阪春光懇話会

- 京滋春光懇話会
- 兵庫春光懇話会
- 奈良春光懇話会
- 和歌山春光懇話会
- 山陰春光懇話会
- 岡山春光懇話会
- 山口県春光懇話会
- 徳島春光懇話会
- 高松春光懇話会
- 愛媛春光懇話会
- 高知春光懇話会
- 福岡春光懇話会
- 北九州春光懇話会
- 佐賀春光懇話会
- 長崎春光懇話会
- 佐世保春光懇話会
- 熊本春光懇話会



海外 28か所

- シンガポール春光懇話会
- ロンドン春光懇話会
- ニューヨーク春光懇話会
- ロサンゼルス春光懇話会
- 香港春光懇話会
- デュッセルドルフ春光懇話会
- ジョージア春光懇話会
- マレーシア春光懇話会
- 台湾春光懇話会
- ベネルクス春光懇話会
- デトロイト春光懇話会
- パリ春光懇話会
- カナダ(トロント)春光懇話会
- ジャカルタ春光懇話会
- バルセロナ春光懇話会
- サンフランシスコ春光懇話会
- バンコク春光懇話会
- マニラ春光懇話会
- 上海春光懇話会
- 広東春光懇話会
- オーストラリア春光懇話会
- 北京春光懇話会
- ドバイ春光懇話会
- ベトナム春光懇話会
- 韓国春光懇話会
- ミャンマー春光懇話会
- 南アフリカ春光懇話会
- 大連春光懇話会



※会社名・役職は開催日時点のもので、(敬称略)

春光会だより

- 臨時春光会 (20.1.9)
ホテルニューオータニ
賀詞交換会に先立ち臨時春光会が開催された。
- 第177回春光社長会 (20.2.17)
春光会館
講話 「大学病院に課せられた使命と今後のあり方について」
講師 順天堂大学医学部付属 順天堂病院 外科学教室 心臓血管外科学講座教授 天野 篤 様
幹事会社 日本水産 UDトラックス
- 第322回春光会(OBご招待) (20.3.2)
新型コロナウイルス対応により中止

各地のたより

- 札幌春光懇話会
○第148回春光サッポロビール会 (19.12.12)
センチュリーロイヤルホテル 20社115名参加
幹事会社の北海道日水と日立キャピタルにて事前準備と司会進行を担当。幹事会社を代表して北海道日水合田代表取締役社長による開会挨拶があり、乾杯は原田会長(北海道日産自動車代表取締役社長)より行われた。乾杯の後、サッポロビールを痛飲し懇親を深め、恒例の抽選会で一喜一憂された。サッポロビール賞・会長賞も提供され、大変盛り上がった。なお、北海道日水からは恒例の「ソーセージ」が提供され、大変美味しく喜ばれた。中締めは次回幹事の日立ビルシステム北海道支社 石田支社長により行われ、ビール会は無事終了。会員相互の懇親がさらに深

まった。
○賀詞交歓会 (20.1.10)
センチュリーロイヤルホテル 22社45名出席
原田会長(北海道日産自動車代表取締役社長)の挨拶、小野寺副会長(サッポロビール北海道本社上席執行役員 北海道本社代表)による乾杯の発声が行われ賀詞交歓会が始まった。会員相互による年始の挨拶が行われ、懇親が深まった。
中締めは岡副会長(日立製作所北海道支社長)より行われ1年の繁栄を祈念した。

- 青森春光懇話会
○賀詞交歓会 (20.1.21)
青森国際ホテル 14社22名出席
<式次第>
・開会挨拶、乾杯 今井会長 (日産サテオ弘前代表取締役社長)
・新春福引大会
・中締め 加藤副会長 (日立製作所青森支店長)

今井会長の開会挨拶および乾杯の発声で華やかに賀詞交歓会の幕をあげた。恒例の新春福引大会ではおおいに盛り上がり、和やかな雰囲気のおかげで会員各社の方々と交流を深めることができ、令和初の賀詞交歓会はたいへん有意義な会となった。加藤副会長に中締めの挨拶をいただき、盛会のうちにお開きとなった。

- 盛岡春光懇話会
○新年会 (20.2.18)
有限会社京極 13社14名出席
例年、景色が白く変わるこの時期。今年は暖冬で雪が降ることも少なかったが、新年会としては少し遅いこの日だけはきっちりと雪が降り、盛岡らしい天候のなか開催された。千葉会長(若手日産自動車代表取締役社長)から開会の挨拶および乾杯



千葉会長開会挨拶



新年会

の発声をいただき開会した。さまざまな業種の方々が一堂に会したが、概ね顔見知りのメンバーであったこともあり、各々和やかな談笑により時間が進んだ。最後に大内副会長(日立製作所岩手支店長)からの締めの挨拶をいただき大盛況のうちに閉会となった。

- 仙台春光懇話会
○新年賀詞交歓会 (20.1.9)
江陽グランドホテル 28社97名出席
新年賀詞交歓会は、小林会長(日産サテオ宮城代表取締役社長)の開会挨拶、成田副会長(日立製作所東北支社長)の乾杯の発声で始まった。途中、年男の方(3名)から挨拶をいただき、渡邊副会長(宮城日産自動車代表取締役社長)の中締めにて盛況のなか終了した。



小林会長挨拶



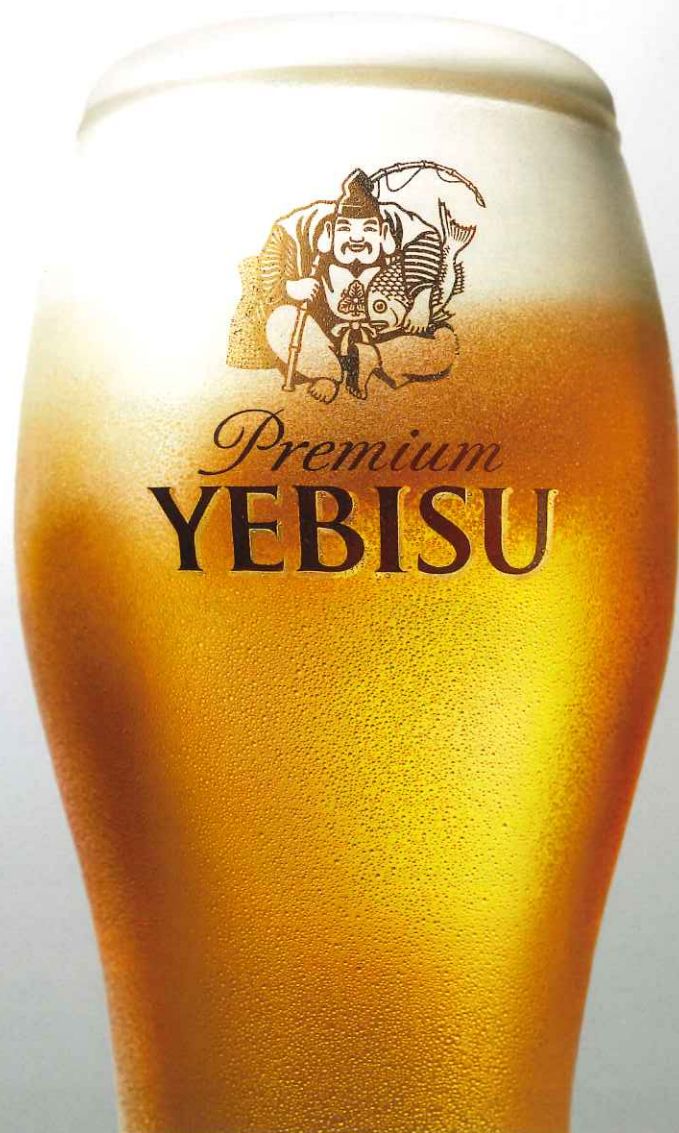
新年賀詞交歓会

- 茨城春光懇話会
○新年賀詞交歓会 (20.1.20)
鰻亭 29社61名出席
本部より松下副会長、浅井前事務局長出席
<次第>
・会長挨拶 三代会長 (センター電機代表取締役社長)
・来賓挨拶 松下副会長
・乾杯 加藤副会長 (茨城日産自動車代表取締役社長)
・懇親会
アトラクション①クイズ
アトラクション②幌獅子舞
・中締め 岩本副会長 (日立製作所茨城支店長)



SAPPORO

乾杯を
もっとおいしく。



ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。

お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。



www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

豊かな自然と、高い利便性を背景に成長を続ける上尾市

UDトラックスは1962（昭和37）年より埼玉県上尾市で操業を開始しました。上尾市は埼玉県東南部に位置し、東京から35km、上尾駅まではJR高崎線で東京駅から約43分、JR新宿湘南ラインで新宿から40分の距離にあり、近年では住宅都市化が進んでいます。

地名の由来は、「上」は陸や高地に多く用いられ、また「尾」は台地を示しており、上尾の中心部が川の間であり、やや台地を形成していることから、と言われていています。

現在の上尾が大きく発展したのは、江戸時代に入ってからで、徳川氏が江戸を中心とした五街道の整備を行ったことで上尾の南北に山道が通り、上尾宿が5番目の宿場としておかれしました。上尾の西側は荒川船運の要衝として、東側は市場町として発展しました。

昭和30年1月1日、上尾町、平方町、原市町、大石村、上平村、大谷村の3町3村が合併して上尾町になり、3年後の昭和33年7月15日の市制施行で上尾市が誕生しました。当時、人口は約37,000人でしたが、首都圏のベッドタウンとして成長し、平成30年には228,000人を超えています。

近年の人口増加に歩調を合わせ、豊かな自然と恵まれた利便性を兼ね備えた住宅都市へと大きく変貌しています。四季折々の自然を楽しめる上尾丸山公園、全国でもトップクラスの来場者数を誇る児童館、年間を通してスケートが楽しめる埼玉アイスアリーナがあるほか、ICTを積極的に活用した学習環境を提供するなど、子育て世代に最適な環境を整えています。また、搾りたての牛乳やジェラートが堪能できる榎本牧場や奇跡のとんかつとして全国的に名を知られているキセキ食堂な



当社本社屋の外観



上尾市役所の外観

ど有名店を多く抱え、成長する住宅都市の多様化する食のニーズを支えています。ゆとりのある住環境、多様性ある食文化、安定した気候、そして地方都市ならではの住み心地の良さを体験できるのが上尾市で、同市では現在「笑顔きらめく“ほっと”なまちあげお」を将来都市像と定め、新たな時代に向けたまちづくりに取り組んでいます。



土の上でいんきよ神輿を転がす平方祇園祭のどろいんきよの様子



市民参加型の「上尾イルミネーション」では、上尾駅や北上尾駅の東西口などがさまざまなイルミネーションで飾られる



四季折々の自然を楽しめる上尾丸山公園

UDトラックス 埼玉県上尾市大字巷丁目1番地
☎048(781)2311